

青色防犯パトロール

調布地区防犯協会狛江支部連合会

ひったくりや空き巣などの犯罪を未然に防止するため、調布地区防犯協会狛江支部連合会の方々によるメロディーパトロールが行われています。青色回転灯を搭載した市の車両により、平日の夜間(18時~21時)および休日(9時~21時)に、市歌「水と緑のまち」を流しながら市内を見回っていただいています。
※19時以降はメロディは流さずパトロールを行っています。

担当課:安心安全課防災防犯係



学校安全ボランティア

狛江市PTA連合会

児童の登下校時の安全を守るため、地域のボランティアの方々による見守りが行われています。児童が犯罪にあわないで安心して小学校に登下校するために、地域の皆さんにご協力いただいています。新たに参加を希望される場合は、各小学校に申請してください。腕章や横断旗を貸与します。

担当課:学校教育課教育庶務係

安心安全パトロール

自治会・町会等

自治会・町会などを中心として、地域住民による安心安全パトロールが行われています。現在では、26団体約800名の方々が地域の安全のために活躍しています。市ではパトロール用品の貸与やボランティア保険の加入などにより、パトロール活動を支援しています。新たに実施される場合は、町会・自治会などを通じて市にご連絡ください。

担当課:安心安全課防災防犯係

みんなで守ろう 狛江の安心安全

防犯カメラ

市、町会・自治会、商店街

市では、犯罪の抑止を目的として、公共の場所に防犯カメラを設置しています。また、町会や自治会、商店街に防犯カメラ設置費の助成を行っています。市内の防犯カメラは、一般住宅等を撮影せず、公共の場所のみを撮影するよう配慮しております。

担当課:安心安全課防災防犯係

子ども見守り放送

市内スピーカーによる放送

子どもたちの下校時間に合わせて、学期の始めと終わりの期間を中心に、防災行政無線(スピーカー)を活用した「子ども見守り放送」を実施しています。放送が聞こえたら、地域の皆さんで子どもたちの見守りをお願いします。
放送内容:「まもなく、ぼくたちわたしたち小学生の下校時刻となります。地域のみなさんでぼくたちわたしたちを見守ってください」

担当課:指導室指導教職員係

こどもかけこみ110番

会社、商店、民家

警察・行政・地域・学校・PTA等が一体となって、児童を犯罪から守ることを目的とし、一時的な避難場所となるような場所(近くの会社、商店、民家など)に「こどもかけこみ110番」のプレートを設置しています。子どもが「こわい、あぶない」と感じたとき、かけこめる場所です。プレートは道路に面した門・玄関など子どもからよく見えるところに設置してあります。

担当課:社会教育課社会教育係

7月15日(金)に調布警察署にて、防犯功労表彰状等伝達式が行われました。防犯に対する日々の取り組みや町会での防犯カメラ設置など、防犯に多大な貢献をした方や団体に、調布警察署長より表彰状・感謝状が贈られました。



平成27年度 防犯カメラ設置団体 和泉北町会、駒井町会

PICK UP!
調布警察署長から表彰されました
防犯功労・防犯カメラ設置団体

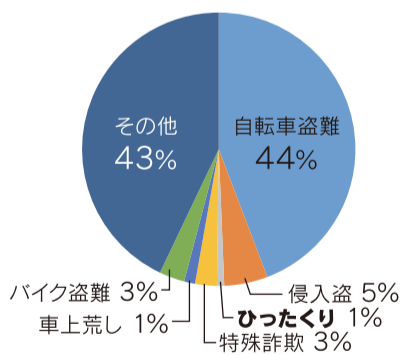
子どもの下校時間に合わせて、パトロールをしてくださっているの、親としても安心感があります。また、子ども達に声をかけて頂けるので、地域の方の顔を覚えることができ、何か危険なことがあった時にも助けを求めやすいと思います。犯罪抑止としての効果もとても期待できると思いますので、これからもどうぞよろしくお願いいたします。
(40代女性)

◆パトロールをしてみたい方
いつもパトロールをしていただきありがとうございます。
卒業生も社会人となり、町中で会うと声をかけてくれます。(70代男性)

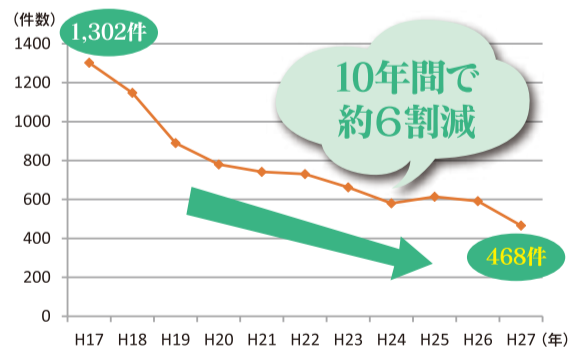
◆パトロールをしている方
毎朝パトロールで積極的に挨拶を続けてきましたが、今では皆顔見知りになり、相手方から挨拶をしてもらえるようになってきました。これからは「おはようございます」と声をかけさせていたくことで、町の雰囲気もよくなっていると思います。子ども達の安全にも役立っていきたく思います。

パトロールのエピソードを募集しました
一部をご紹介します

平成27年刑法犯認知件数内訳



刑法犯認知件数の推移(H17~27年)



7/1号でお伝えした通り、平成27年中の狛江市の刑法犯認知件数は都内区市で最少でした。刑法犯認知件数は10年間で約6割の減少となっており、着実に安心して安全なまちへ近づいています。刑法犯認知件数に含まれる主要な犯罪としては、侵入盗、ひったくり、特殊詐欺、車上荒らし、自転車やバイクの盗難などがあります。振り込め詐欺をはじめとする特殊詐欺は平成27年には12件、合計で約4千百万円の被害が発生しています。今年度は8月末までに13件、約2千9百万円の被害が発生しています。

子どもを犯罪から守ろう お子さんと日頃から確認しましょう

1. 知らない人にはついていかない
2. ひとりで遊ばない
3. 外に出かけるときは、誰とどこで遊び、何時頃帰ってくるか家族に伝える
4. 何かあったら大声で助けを求めろ

名前を知られてしまうため、外から見やすいものにお子さんの名前を書くのは控える

家の周りや通学路などの危険な場所や、何かあったときに逃げ込める「こどもかけこみ110番」の場所などをチェックしておく

■受け子にご注意
未成年者がバイト感覚で、振り込め詐欺のお金の受渡しやATMなどのお金の引出しを行います。詐欺の犯人は、被害者や警察と接触する危険を避けるため、関係のない人をお金の受渡し役(受け子)などに選びます。「荷物を受け取るだけの簡単な仕事だよ」というような、甘い言葉の誘惑に乗らないようきつぱりと断るようご家庭でも指導するとともに、お子さんの普段からの様子に注意しましょう。